

2024年10月1日

学校法人武蔵野東学園
理事事務長 讃岐邦正

【友愛寮事業終了のお知らせ】

9月27日をもって、友愛寮利用者37人全員の転居が無事に完了し、武蔵野東学園の友愛寮事業は予定どおり9月末で終了いたしました。

友愛寮を開業した当初の目的は「就労支援」の一環であり、「終の住処ではなく一定の期間で後輩たちに譲ってもらうこと」を念頭においてスタートしました。

実際に学園内の友愛寮は、平日の4日間を預かり、金曜日の午前中から月曜日までの3日間は自宅で過ごす形態を取っていました。

しかし、友愛寮に入居を希望するウェイトिंगリストには140人以上の学園の後輩たちの待機者があり、「就労支援」という当初の目的は達成できない状況が継続し、かつ、友愛寮事業の累積赤字は最終的に4億円近くにまで膨らみ解消の見込みもなく、学園として継続すべき事業ではないとの判断に至りました。

そのような状況の中、友愛寮事業の引き継ぎについて可能な限り協力して下さるという社会福祉法人靖和会様のお言葉を受け、友愛寮の大半の利用者が靖和会様のグループホームへお世話になることができました。併せて、職員の大半も引き続き靖和会様に転籍し働くこととなりましたことを心より感謝しております。

今後は友愛寮に代わり、靖和会様のグループホーム・サンセリテとして新たにスタートをきります。皆様におかれましては、少し離れた場所からにはなりますが、幸多い道を歩んで行かれることを変わらず心より願っております。

武蔵野東学園は社会福祉法人靖和会様をはじめとした地域の皆様とともに地域福祉の発展に精一杯協力していく所存でございます。

最後にはなりましたが、この学園の苦渋の決断において関わり、御尽力頂きましたすべての方々には心より御礼申し上げ、ここにご報告とさせていただきます。